

〔様式 1〕

事務事業評価表

1～11までは、担当課による評価

記入年月日	平成15年3月7日			
平成15年度	事業コード	23130	電話	042-751-9140
担当部課名	消防本部	警防	課	
事務事業名	出初め式開催費			

1 総合計画における位置づけ

政策名	第3章	安全に暮らせる都市の実現をめざして	事業開始年度
基本施策名	第1節	災害に強いまちづくり	63以前年度
施策名	第3施策	消防力の強化	

2 実施根拠及び関連法令等

--

3 事務の区分

自治事務

4 経費の区分

その他の経費

5 事務事業の分類

県市協調事業

6 受益者負担

なし

7 事業概要

(1)事業の目的...何をどのように(どのような状態に)したいのか	(2)対象(誰、何)
年頭にあたり消防職団員の士気を高揚し、職務遂行への決意を新たにするとともに、消防の全容を広く市民に公開することを目的とする。	市民
	対象数 62万市民
(3)平成14年度事業の内容...市が実際に行った事業の内容	
平成15年1月12日(日)淵野辺公園隣接地において突発災害対応訓練及び消防団総合演技を行ない、広くその活動を市民に公開し、災害対応能力と合わせて、火災予防の啓発を行った。	
(4)個別計画の概要	概要
計画名	
計画年次	年度～年度

8 評価指標...事業の目的達成度を計るための指標

15,16年度は目標値

成果指標	指標名	指標式	指標設定の意図	指標の推移(年度)				
				12	13	14	15	16
	消防の全容を公開	消防資材、人員及び活動	消防力を公開し、市民の安全確保の万全をアピールした	100	100	100	100	100
	活動指標	消防資材、人員及び活動	消防力を公開し、市民の安全確保の万全をアピールした	100	100	100	100	100

9 事業費等の年度別状況

〔金額単位：千円〕

	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
	決算	決算	決算	予算	予算(見込み)
事業費					
決算(予算)額	3,658	3,225	3,121	3,532	3,532
人員・時間数	5/人・100	5/人・100	5/人・100	5/人・100	5/人・100
人件費	4,160	4,160	4,160	4,160	4,160
その他経費	500	500	500	500	500
合計	8,318	7,885	7,781	8,192	8,192
特定財源	0	0	0	0	0
対象数	600,000	610,000	620,000	620,000	620,000
対象の単位あたり経費	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

10 個別評価

(1)達成度 評価 B ▼	A: 達成している	チェック項目	・成果指標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	B: 一部達成していない		・活動指標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	C: 達成していない		・事業目標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
		説明	消防の全容を広く市民に公開している。
(2)必要性 評価 A ▼	A: 適応している	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・市民や社会のニーズにかなっている
	B: 一部適応していない		<input type="checkbox"/> ・状況の変化(対象や内容)に対応している
	C: 適応していない		<input type="checkbox"/> ・当初設定した事業目的が達成されていない
		説明	<input type="checkbox"/> ・国、県、民間、市民との役割分担から見て、市が事業を行う必要がある
(3)有効性 評価 A ▼	A: 有効である	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・上位の施策、計画目的達成のために有効である
	B: 一部有効でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・期待された成果が得られている
	C: 有効ではない		
		説明	開催することにより、市民からの信頼感が得られる
(4)効率性 評価 A ▼	A: 優れている	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・予算や人員に見合った効果が得られている
	B: 一部改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他市と比べてコストや効率性が優れている
	C: 改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他の類似事例と比べてコストや効率性が優れている
		説明	<input type="checkbox"/> ・同一対象者に対して同種のサービスが重複していない
(5)公平性 評価 A ▼	A: 公平である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・対象者と非対象者との不公平・不均衡は、妥当な範囲である
	B: 一部公平でない		<input type="checkbox"/> ・受益者の費用負担は適正である
	C: 公平でない		<input type="checkbox"/> ・対象者の設定は適切である(年齢や所得等を考慮している)
		説明	事前広報が充実していることに加え、入場がオープンになっているので、市民に平等に提供できていると考える。
成果向上の余地		事業費削減のために取り得る手段と削減額	
<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	説明: 年頭の事業として、継続的に実施するべきと考える。	手段	参加消防職団員の人員削減と会場設営委託費用の削減。
		削減額	300 千円

11 総合評価

評価	AA ▼	他自治体の類似事業との比較
		人口、職員数等からも比較はできない。
今後の進め方		
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	総合評価に関する説明 広く市民に災害に強いまちづくりをアピールする場であり、日本の伝統文化として継続していく必要のある事業です。
<input type="checkbox"/>	見直し	
<input type="checkbox"/>	廃止	
<input type="checkbox"/>	完了・廃止済	

12 二次評価コメント

--